

しょくいくだより

京都市楽只保育所
令和7年度 No.2

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配を感じるようになりましたが、寒さを吹き飛ばして戸外遊びを楽しんでいる子どもたちです。給食室から、いい香りがしてくると毎日のように「きょうのきゅうしょくはなにかな」と給食の時間を楽しみにしています。

焼き芋パーティー、楽しかったよ



おいもだ～

収穫

園庭の畑や土のう袋で、各学年が育てたさつま芋を収穫しました。



園庭で焼き芋

園庭で、火を起こした焚火の中にさつま芋を入れていきます。「おいしくなあれ」と、みんなで魔法をかけましたよ。



おやつ

おやつ時間に各クラスで、おいしくいただきました。焼き加減もばっちりだったので、友だちと「おいしいな」と言い合っていました。



準備

さつま芋を洗って、アルミホイルで包みました。



つつめたよ



クルクル♪

「お手伝い、やってみたい」

今回は2歳児クラスの子どもたちが、その日に使う食材の皮をむいたり、種を取ったりしてお手伝い活動をしている様子です。



お手伝いをした食材が給食に出てくると、「さっきむいたなあ」「たね、いっぱいあった」などと話しながら食べる姿がありました。